

セミナーの報告

「第2期 アイオー・ビジネススクール」は、平成27年2月13日(金)第4回セミナーを開催いたしました。

今回も第3回セミナーに引き続き、講師に㈱タナベ経営ネットワーク本部運営推進部課長の石井利幸様をお迎えし、「資金管理の着眼点」というテーマで、資金管理についてケーススタディを交えて実践的な講義を行っていただきました。

若手経営者の皆さまにとりましては、「資金管理」を理解するうえで大いに役立つ内容であったものと思われます。

今回の講義は、「資金管理の重要性」について以下のとおり解説がありました。

企業は赤字決算を出しても即倒産には至りません。しかし、『勘定合って銭足らず』と言われるように、損益でいくら利益を出していても、資金繰りが不足すれば即倒産という事態に陥ります。スポーツに例えれば、損益は「野球」、資金繰りは「ボクシング」です。「野球」では途中で負けていても9回まで戦って勝っていれば勝ちですが、「ボクシング」ではノックアウトを喫すると取り返しがつきません。

利益とは損益(収益と費用)から見た儲けの金額であり、資金とは収支(収入と支出)から見てどれだけお金が残っているかということです。損益計算における収益と費用どおりに収入と支出があれば、資金のことを考えずに利益を出すことだけ考えて取り組めばよいのですが、事業では収入と支出にタイムラグ(時間のずれ)があることから、通常損益と収支とは一致しません。そこで、「資金管理」が重要となります。

前述のとおり、損益と資金とは異なることから、月次の損益計画だけでなく先行資金繰りの把握が必要になります。どんぶり勘定でその場限りの資金繰りを行っていると、いつか資金繰り破綻する恐れがあります。また、今月の資金繰りだけでなく、数ヶ月先の資金繰り予定をたて、資金不足の発生に備えて早期に対策を講じる必要があります。そのためには「先行資金繰り表」の作成が不可欠となります。

以上について、多くのケーススタディも交えた内容の濃い講義が行われました。

※次回セミナーは、「『第二の創業』に挑む!」というテーマで、信金中央金庫から講師を招聘して講演を行います。会員の皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

参加者の声(抜粋)

- ・資金計画を立てることの重要性がわかりました。(20代 サービス業)
- ・難しい内容でしたが、大変勉強になりました。(20代 製造業)
- ・参考になります。(30代 サービス業)



講義の様子



アイオー・ビジネススクールについて

当スクールは、経営の基本に着眼し、『体系的な経営の基本の体得と時代を生き抜く先見性』を磨く事を目的として開催しており、内容は勉強会の開催のみならず、各種経営情報（WEB・FAXサービス）の提供を加えて“総合的に”受講生の皆さまの経営活動をご支援しております。

その他、異業種の若手経営者、後継者の方々が集まる、新たな交流の場としてもご利用いただけます。

1. 勉強会

あるべき論を教える教育家ではなく、実践の現場で業績を上げることを本業とする経営コンサルタントが、実践経営の基本を全7回の勉強会で指導・解説します。

第2期 カリキュラム (2時間/1回)

1. ビジョン
2. 事業戦略
3. 財務管理
4. 資金管理
5. ゲスト講話
6. 判断力
7. 企業成長

2. 経営情報サービス

日々の行動が成果へと導きます。経営者としての自己啓発、自社の経営改善に役立つ経営情報を期間中、ご提供致します。

1. インターネットサービス

経営現場で培ってきた成功事例や豊富な実績に裏打ちされた改善ノウハウを「見やすく・分かりやすく・生かしやすい」全15種類の多様なコンテンツに集約。

・経営情報レポート ・ネットセミナー ・eラーニング ・ビジネスフォーム 等々

2. FAXサービス

毎月1回、コンサルタントが書き下ろした旬の経営情報をFAXにて配信いたします。

※全国版1枚、地域版1枚を直接FAXにてお届けいたします。



お問合せ先

アイオー信用金庫 経営相談部内 「アイオー・ビジネススクール」事務局

TEL 0270-30-5025 FAX 0270-23-1205